

みんなで
創る

ナンバーワン

オンリーワン

子育てNo.1 ONLY.1のまち ふくやま

福山市次世代育成支援対策推進行動計画

概要版

[前期]

2005(H17)年度

▼
2009(H21)年度

2005(平成17)年3月

福山市

1 福山市次世代育成支援対策推進行動計画策定の趣旨

福山市のすべての子どもと子育て家庭を支援する
「福山市次世代育成支援対策推進行動計画」を策定しました。



■福山市における子育て支援施策の流れ

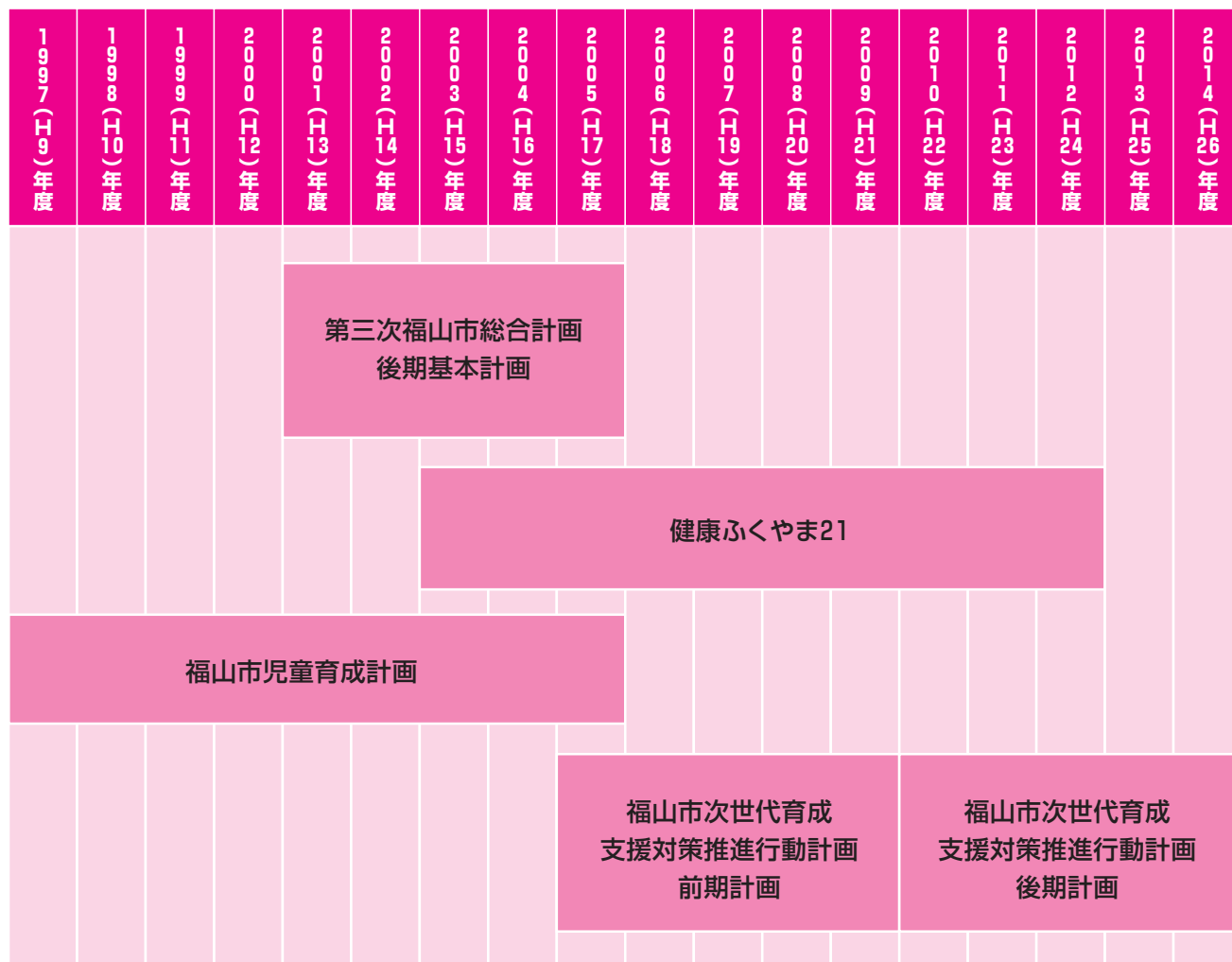
少子化の流れの中で、福山市では、「子どもが生き生きと育つまち」をテーマとした「福山市児童育成計画（対象期間／1997（H9）年度～2005（H17）年度）」や「すべての市民が健やかで心豊かに生活できる活気あるまち」をめざす「健康ふくやま21（対象期間／2003（H15）年度～2012（H24）年度）」などの施策を通して子育て支援施策を行っています。

全国的な少子化への対策として、国においては、2003（H15）年7月に、「2004（H16）年度までに国が定める指針に即して、各地方公共団体、企業等が次世代育成支援のための行動計画を策定し、2005（H17）年度から10年間の集中的・計画的な取組」を推進することを定めた「次世代育成支援対策推進法」が制定され、福山市においても「福山市次世代育成支援対策推進行動計画」を策定しました。



■策定の方法

この計画を策定するに当たり、2004（H16）年2月に「福山市次世代育成支援に関するニーズ調査」を実施し、また、子どもに関係する団体や学識経験者、保護者会などの代表者により構成される「福山市次世代育成支援対策推進懇話会」において意見をうかがいながら策定しました。

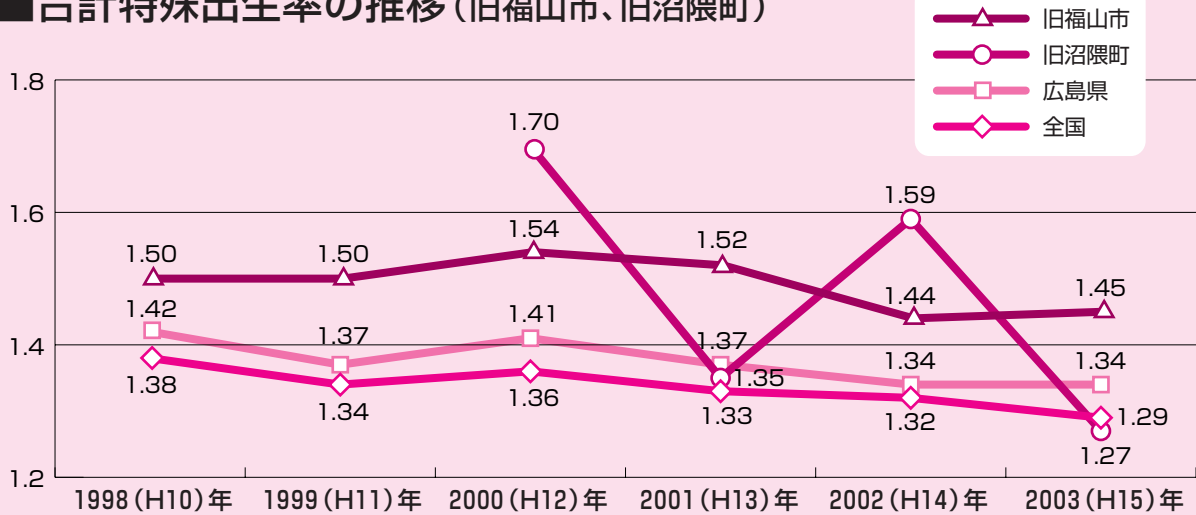


2 本市の子育てをめぐる状況

福山市においても、子どもの人口が減少しています。子どもと子育て家庭のおかれている状況を把握することでの確な子育て支援施策の展開を行います。

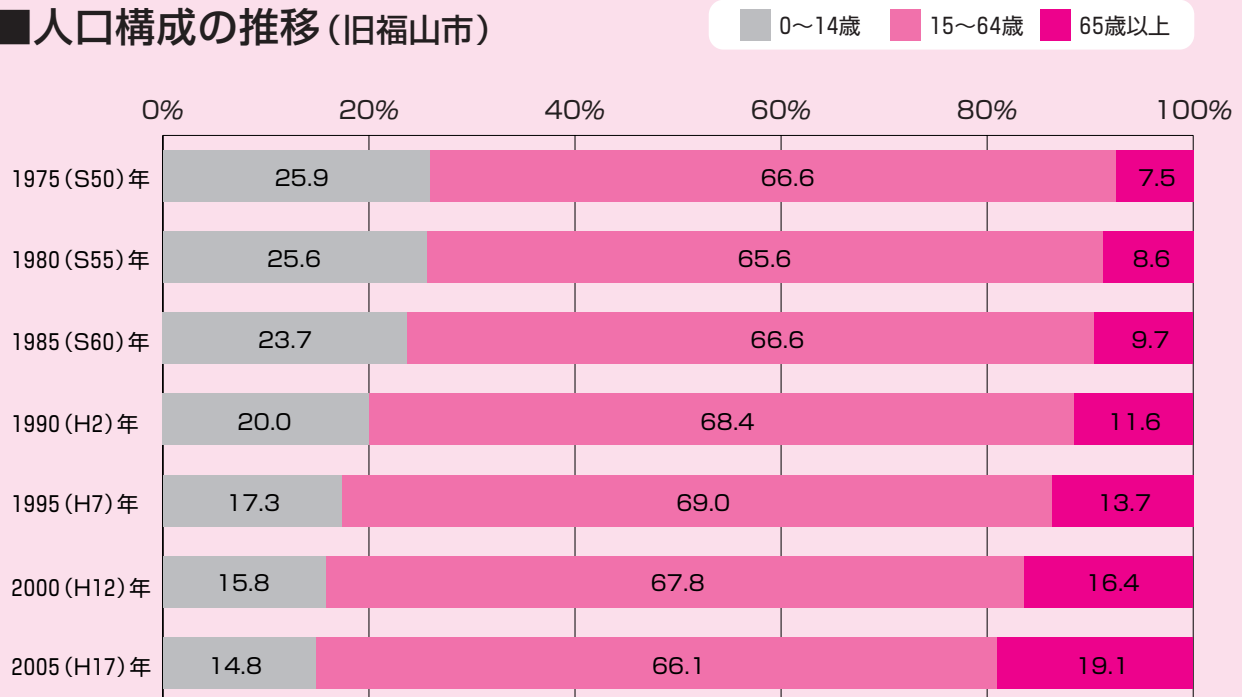


■合計特殊出生率の推移(旧福山市、旧沼隈町)



資料:人口動態統計(2003(H15)年は旧内海町、旧新市町を含む。)

■人口構成の推移(旧福山市)



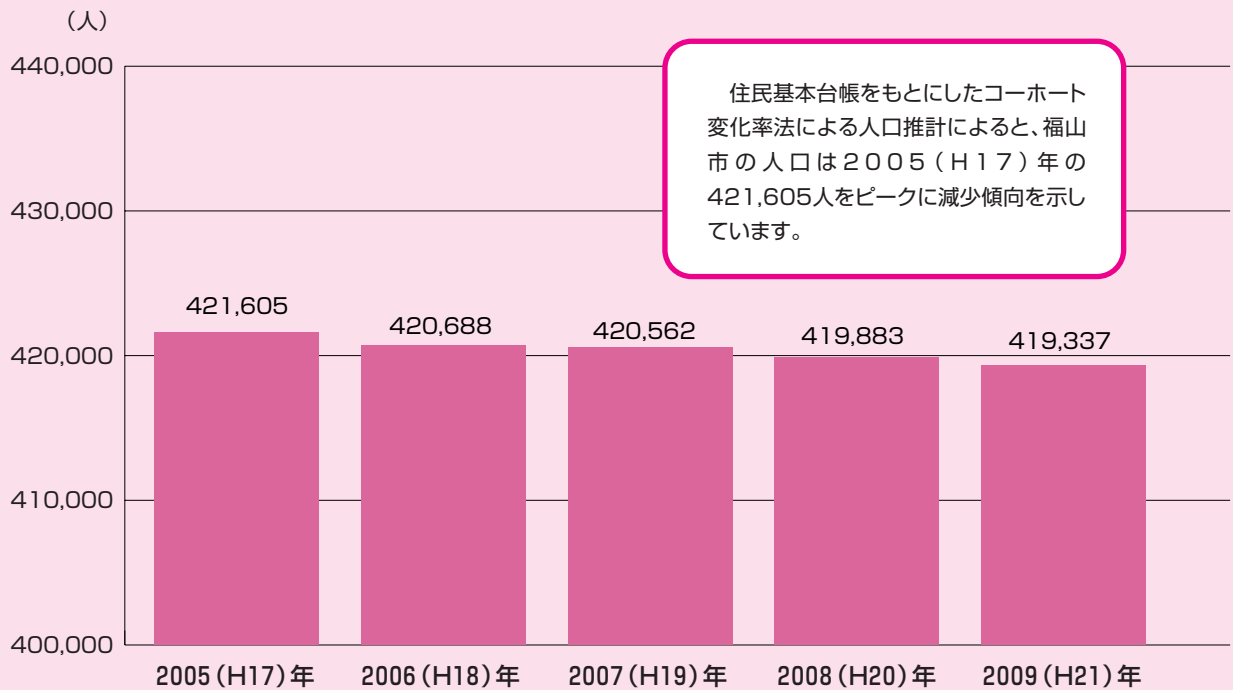
資料:国勢調査(2005(H17)年は2月1日現在の旧福山市、旧内海町、旧新市町、旧沼隈町の住民基本台帳による。)

全国的に合計特殊出生率が低下し、少子化が進んでいます。福山市においても、1975(S50)年には25%程度であった「0-14歳人口」が2000(H12)年には15%程度となっており、少子高齢化が進んでいます。

※合計特殊出生率:一人の女性が一生(15~49歳)の間に産む子どもの数

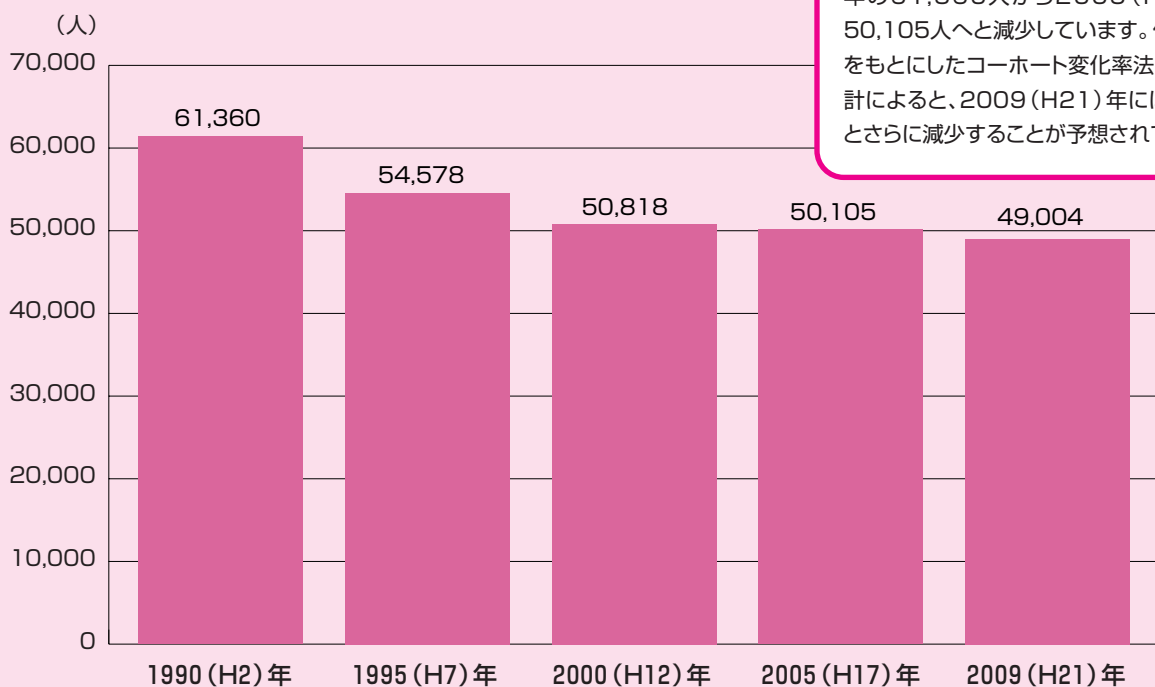
2.本市の子育てをめぐる状況

■人口推計（旧福山市、旧内海町、旧新市町、旧沼隈町）



資料:旧福山市、旧内海町、旧新市町、旧沼隈町の2000（H12）年から2004（H16）年までの住民基本台帳をコーホート変化率法により推計

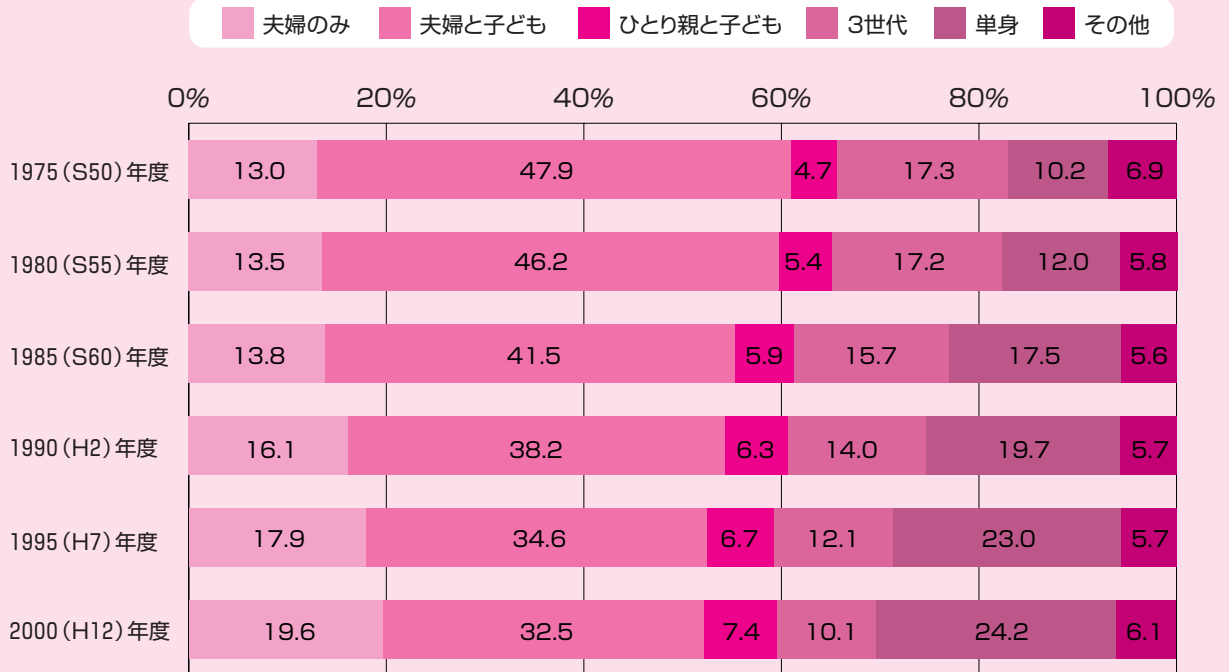
■就学前・小学校児童の人口の推移と推計



資料:1990（H2）年から2000（H12）年までは国勢調査。2005（H17）年は、2月1日現在の住民基本台帳。2009（H21）年は旧福山市、旧内海町、旧新市町、旧沼隈町の2000（H12）年から2004（H16）年までの住民基本台帳をコーホート変化率法により推計

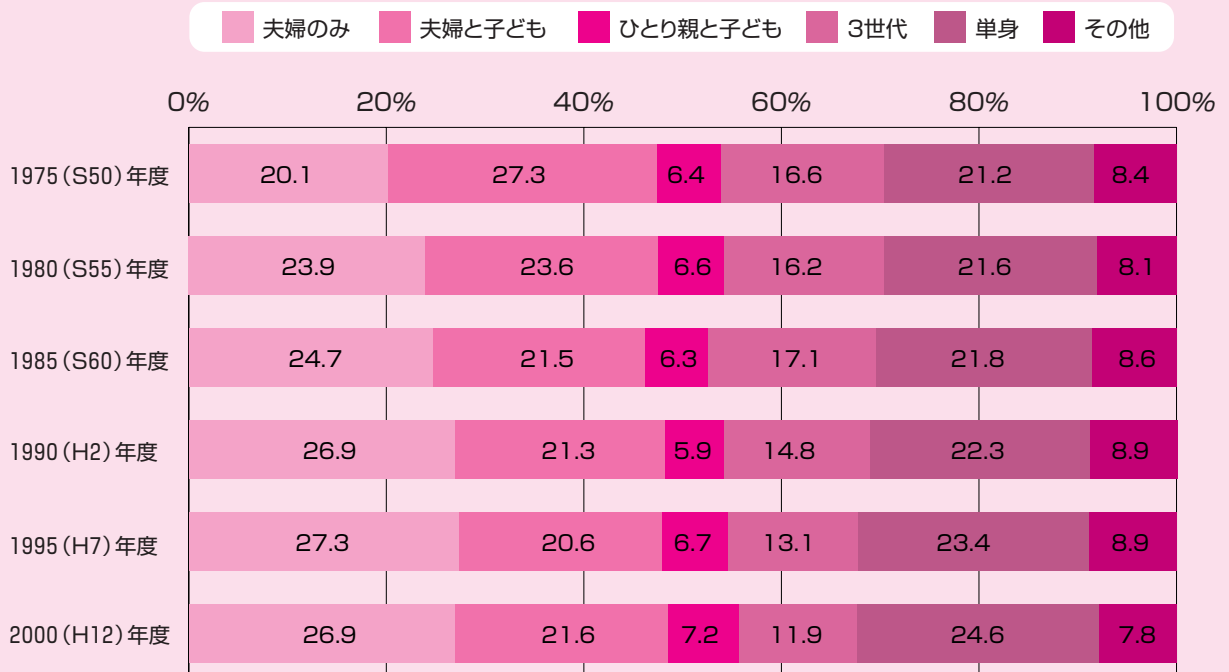


■ 家族類型別割合の推移 (旧福山市)



資料: 国勢調査

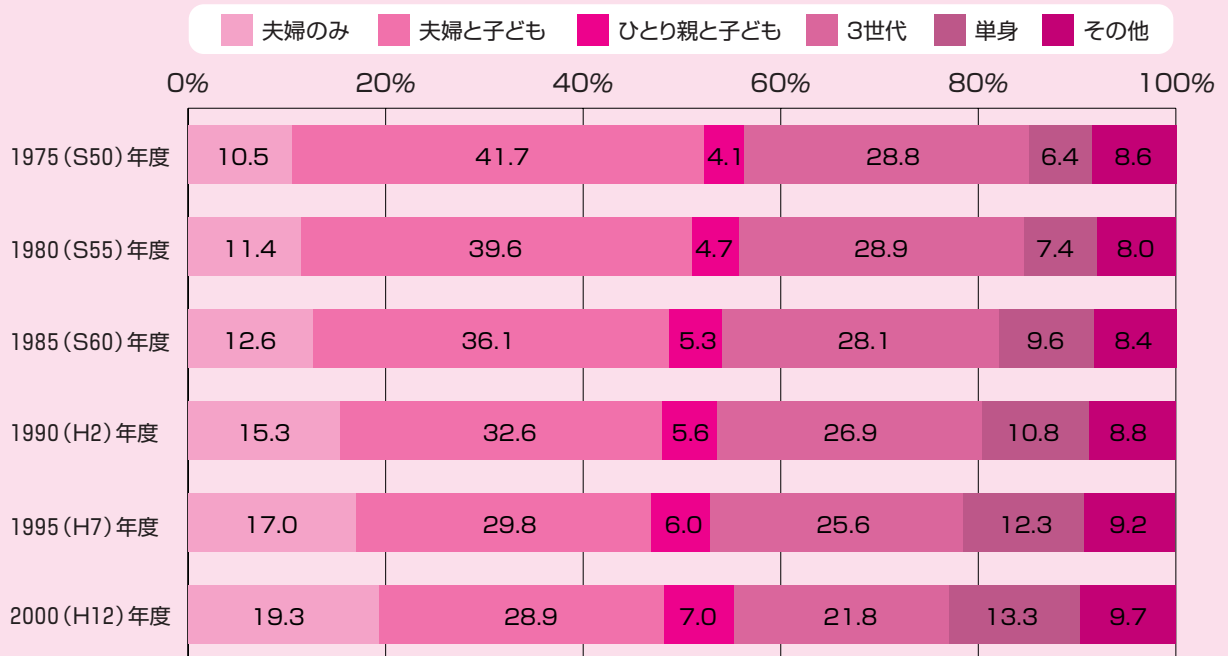
■ 家族類型別割合の推移 (旧内海町)



資料: 国勢調査

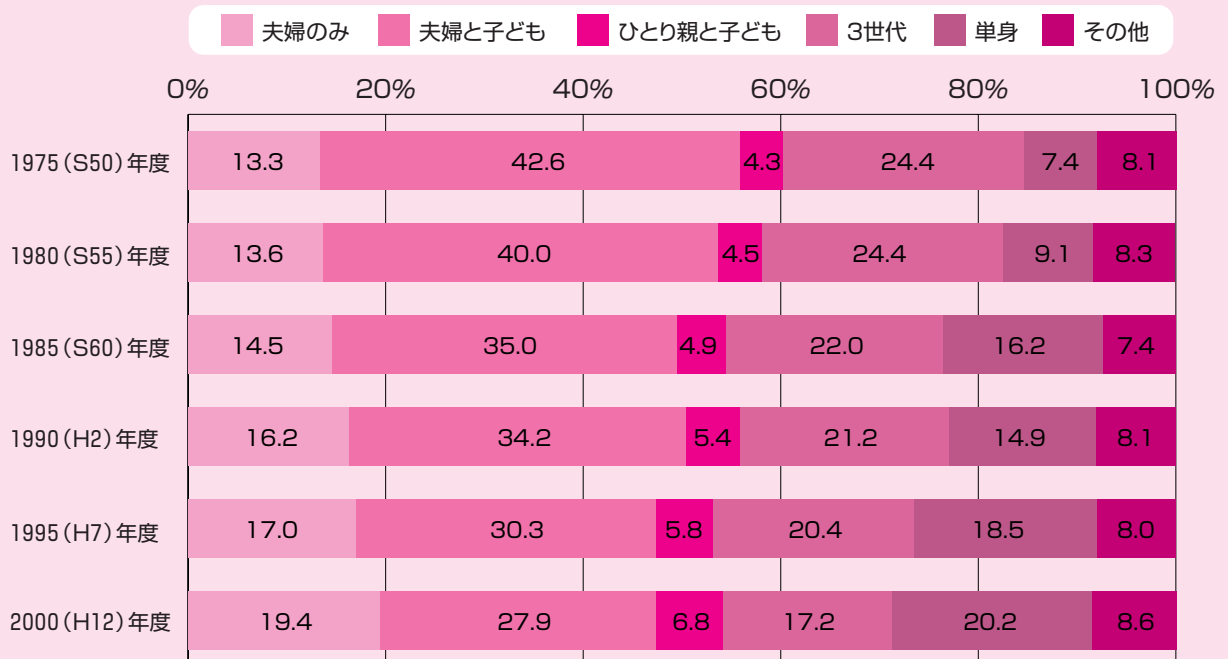
2.本市の子育てをめぐる状況

■家族類型別割合の推移(旧新市町)



資料:国勢調査

■家族類型別割合の推移(旧沼隈町)



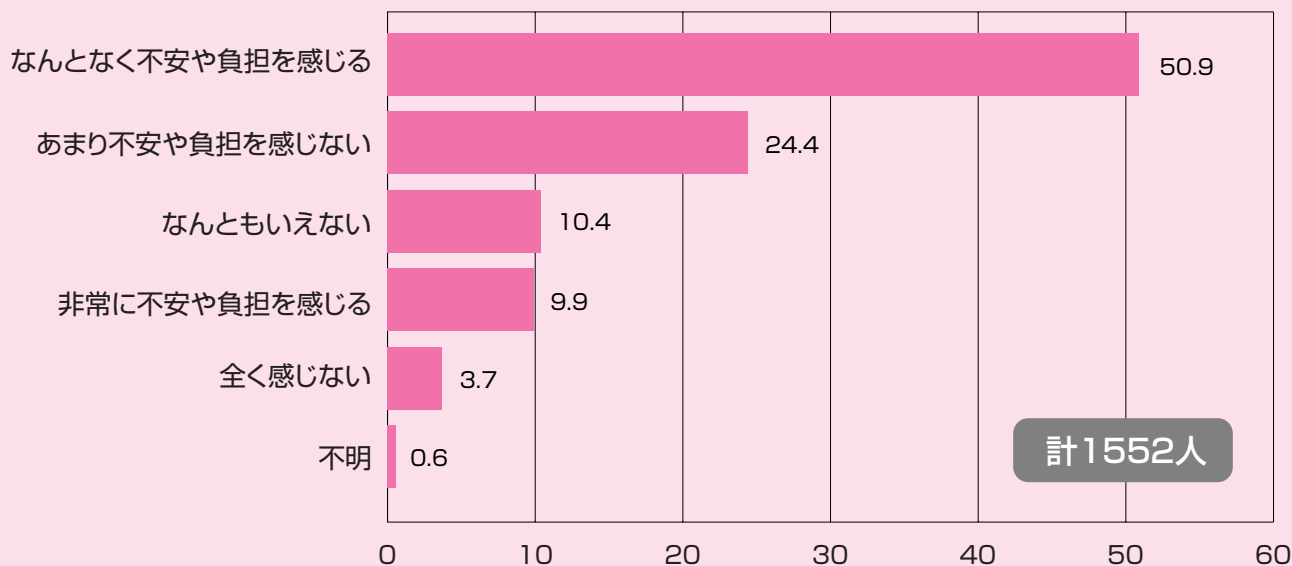
資料:国勢調査

家族類型別割合の推移を見ると、すべての旧市町において、「夫婦のみ」「ひとり親と子ども」「単身」世帯の割合が増加し、「夫婦と子ども」「3世代」世帯の減少が見られます。

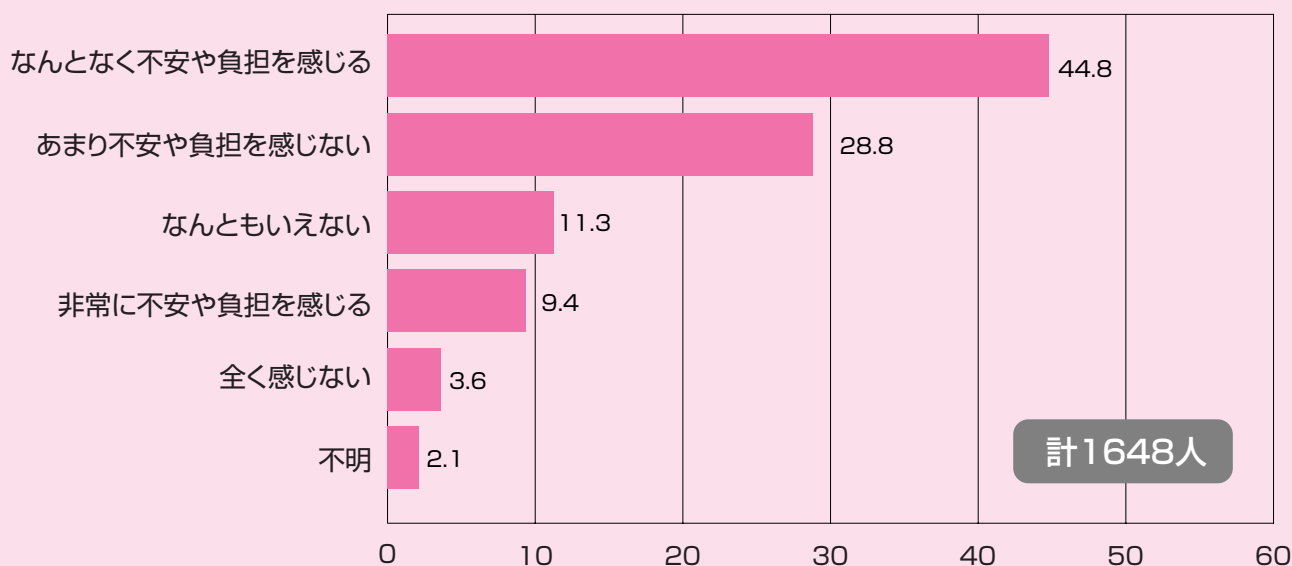


■子育てに関する不安や負担について

就学前 (%)



小学校 (%)

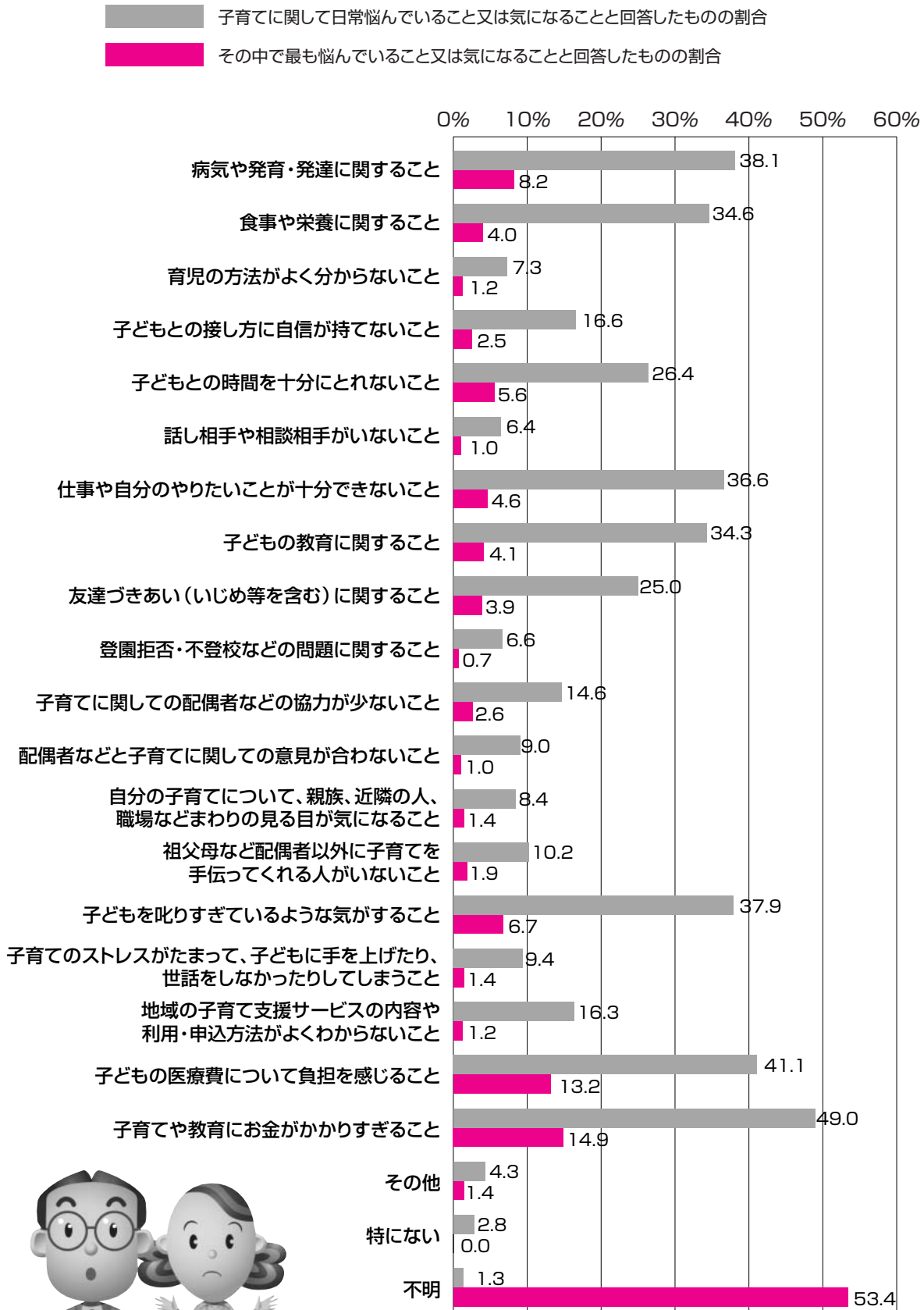


資料:福山市次世代育成支援に関するニーズ調査

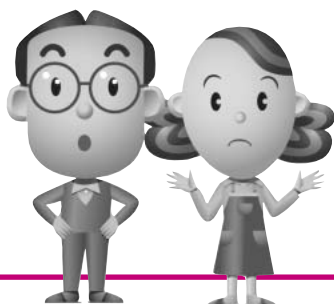
旧福山市が実施したニーズ調査では、子育てに関して「なんとなく不安や負担を感じる」「非常に不安や負担を感じる」と回答した人を合わせると半数を超えています。

2.本市の子育てをめぐる状況

■子育てに関して悩んでいること（就学前）



資料:福山市次世代育成支援に関する二一ス調査



3 福山市の少子化をめぐる課題

福山市においても少子化は進行しており、少子化によって引き起こされる現象を的確に把握し、次なる子育て支援施策につなげていきます。

少子化の背景

家族のあり方が変容しています。

- 核家族世帯の増加
- ひとり親世帯の増加
- 子育てに関する孤立感
- 子育てに関する不安や悩み

など

子育てにかかる負担が増大しています。

- 子育てや教育などの経済的な負担感
- 子育てと仕事との両立が困難
- 配偶者の子育て不参加
- 母親の精神的・身体的負担の増大

など

就業構造に変化が起きています。

- 女性の就業率の高まり
- 結婚に対する意識の変化

など

出生率が低下しています。

晩婚化、未婚化が進展しています。

家庭や地域の子育て力が低下しています。

少子化が進行しています。

少子化による現象

福山市の地域活力が低下します

子ども同士のコミュニケーションを行う機会の減少

家族間・親子間のコミュニケーションの減少

子どもの社会性の発達への影響

労働力人口の減少

親になるまでの乳幼児と接する機会の減少

現役世代の社会保障など経済的負担感の増大

など

各種の子育て支援事業を推進します。

安心して子どもを産み、育て、心豊かに暮らすことができるまち

4 計画の基本的考え方

次世代育成支援対策推進行動計画を推進し、効果的な子育て支援を行います。

■ 計画の役割分担

この計画は、市民誰もが「福山で生まれてよかった」、「福山で子育てをしてよかった」と実感できるよう地域住民すべての人が生き生きとして心豊かに暮らすことができ、安心して子どもを産み、育てることができる子育て環境をつくるために策定しました。

このため、この計画は、子どもや子育て家庭のみならず、行政、地域など福山市を構成するすべての主体を対象とします。

福山市次世代育成支援対策推進行動計画

行政

子育て家庭が安心して子どもを産み、健やかに育つことができるまちづくりに向けて、母子保健事業や各種の子育て支援事業などを充実するとともに事業主に対する子育てと仕事の両立のための啓発や行政と地域とが一体となり効果的な子育て支援をすることができる環境を整備します。

地域

地域社会全体で子どもの心身の成長を見守るとともに、様々なイベントや自然体験活動などを通して、地域のきずなを強めることで地域の子育て力を向上させます。

家庭

親や家族との愛情によるきずなを形成し、人に対する信頼感や倫理観・自制心や自立心を身に付けさせるなど、家庭の教育力を取り戻し、心豊かな子育てをめざします。



5 計画の体系と目標値

基本方針 1

安心できる母子保健の推進

1 妊娠・出産期の支援

●子育て支援ボランティア事業

【子育て支援ボランティアの配置】

2004年度 52小学校区→ 2012年度 すべての小学校区

●母子健康手帳の交付

●妊婦一般健康診査

●訪問指導

(すこやか育児サポート事業、産後うつ病質問票を使用した訪問)

※【妊娠・出産について満足している人】

現状 データなし→ 2012年度 100%

※【妊婦の喫煙率】

現状 データなし→ 2012年度 0%

※【ハイリスク児の母親の出産後の精神状態の把握及び支援】

現状 データなし→ 2012年度 100%

2 乳幼児期から思春期までの保健対策

●乳幼児の事故防止

※【4歳までの不慮の事故死亡率(人口10万人対)】

2001年度 15.3%→ 2012年度 0%

●食生活改善推進事業

※【朝食を欠食する習慣のある児童(1.6歳児)】

2001年度 9.6%→ 2012年度 0%

※【朝食を欠食する習慣のある児童(3歳児)】

2001年度 10.4%→ 2012年度 0%

●離乳食講習会

●乳幼児健康相談

※【夜10時までに寝る児童(1.6歳児)】

2001年度 50.8%→ 2012年度 80%以上

※【夜10時までに寝る児童(3歳児)】

2001年度 49.3%→ 2012年度 80%以上

●乳児一般健康診査、4か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査

※【幼児健診の受診率(1.6歳児)】

2001年度 89%→ 2012年度 95%以上

※【幼児健診の受診率(3歳児)】

2001年度 82.4%→ 2012年度 90%以上

●予防接種

※【6か月までにBCGの予防接種を終了している乳児】

現状 データなし→ 2012年度 90%以上

※【1歳6か月までに麻しんの予防接種を終了している児童】

2001年度 70%→ 2012年度 90%以上

●思春期の保健対策

※【未成年者の喫煙率(中学2年生)】

2001年度 1%→ 2012年度 0%

※【未成年者の喫煙率(高校2年生)】

2001年度 11.3%→ 2012年度 0%

※【未成年者の飲酒割合(中学2年生)】

(毎日) 2001年度 0%

(週に3日以上) 2001年度 10%

(週に1日程度) 2001年度 12%

→ 2012年度 0%

※【未成年者の飲酒割合(高校2年生)】

(毎日) 2001年度 0%

(週に3日以上) 2001年度 5.9%

(週に1日程度) 2001年度 23.7%

→ 2012年度 0%

※【ストレスを感じる人の割合(小学6年生)】

2001年度 43%→ 2012年度 38%以下

※【ストレスを感じる人の割合(中学2年生)】

2001年度 51.6%→ 2012年度 46%以下

※【ストレスを感じる人の割合(高校2年生)】

2001年度 62.8%→ 2012年度 56%以下

●学校の無煙化の推進

【学校の無煙化の推進】

2004年11月 小学校51校 中学校10校 → 2005年度 全校実施

3 楽しい育児の実現

●乳児一般健康診査、乳幼児健康相談

※【子育ての相談相手がない親(1.6歳児)】

2001年度 3.2%→ 2012年度 0%

※【子育ての相談相手がない親(3歳児)】

2001年度 3.7%→ 2012年度 0%

※【育児を楽しめる親(1.6歳児)】

2001年度 35.7%→ 2012年度 50%以上

※【育児を楽しめる親(3歳児)】

2001年度 36.5%→ 2012年度 50%以上

4 小児医療の充実

●小児医療の充実



※は健康ふくやま21のデータによる。

5.計画の体系と目標値

基本方針 2

子育て家庭に対する支援の充実

1 保育所その他の施設での保育サービスの充実

●保育サービスの充実

【保育所入所児童数】

2004年度 10,755人→ 2009年度 10,800人

【延長保育実施箇所数(1時間延長)】

2004年度 103箇所→ 2009年度 94箇所

【延長保育実施箇所数(2時間延長)】

2004年度 3箇所→ 2009年度 12箇所

【延長保育実施箇所数(3時間延長)】

2004年度 1箇所→ 2009年度 4箇所

【休日保育実施箇所数】

2004年度 3箇所→ 2009年度 5箇所

【病児・病後児保育実施箇所数】

2004年度 2箇所→ 2009年度 5箇所

【一時保育の1日あたり最大受入児童数】

2004年度 81人→ 2009年度 135人

●保育所・幼稚園の連携、就学前教育・保育と小学校の連携

●就学前施設の再整備

●幼稚園での預かり保育

●短期入所生活援助事業(ショートステイ、トワイライト)

●ファミリー・サポート・センター事業

【ファミリー・サポート・センター協力会員数】

2004年度 114人→ 2009年度 160人

●家庭保育福祉員

2 地域の多様なニーズに応えた子育て支援サービスの充実

●ふくやま子育て応援センター

●地域子育て支援センター事業

●家庭児童相談室

【子育てに関する不安や負担感(就学前児童)】

現状 60.8%→ 2009年度 減少

【子育てに関する不安や負担感(小学生児童)】

現状 56.1%→ 2009年度 減少

●ぐりとぐら広場

【福山市自然研修センター(ふくやまふれ愛ランド)】

●幼稚園での子育て支援事業

3 子育て家庭に対する情報提供の充実

●子育て支援サービスのネットワークづくり

4 子育てと仕事の両立支援の推進

- 女性雇用対策事業等
- 学習・啓発事業
- 放課後児童クラブ事業

5 子育て家庭に対する経済的な支援

- 各種の経済的支援・手当の支給など

基本方針 3

次代を担う世代の育成

1 生きる力を育成する学校の教育環境の整備

- 確かな学力の向上
- 英語教育の推進
- 読書教育の推進
- 豊かな心の育成
- 不登校児童生徒への取組
【児童生徒の健全育成の啓発、指導】
→暴力行為の半減/いじめの半減/不登校児童生徒数の半減
- 幼稚園・保育所の連携、就学前教育・保育と小学校の連携
- 就学前施設の再整備

2 家庭における教育力の向上

●子育て支援交流事業の充実

【子育て支援交流事業開催数】

現状 地区公民館で69回→73回

3 地域における教育力の向上

- 自然研修センター事業
【福山市自然研修センター(ふくやまふれ愛ランド)】
- 体験活動ボランティア活動支援センター事業の充実
- 職場体験学習・インターンシップの受入れ
- 子どもの居場所づくり事業(地域子ども教室)の推進
【地域子ども教室実施箇所数】
2004年度 16箇所→ 2006年度 72箇所
- 生涯スポーツの振興



4 次代の親の育成

- 豊かな心の育成
- 世代間交流事業

5 児童生徒の健全育成の推進

- 児童生徒の健全育成の啓発、指導
- 読書活動推進に向けた整備
- こどもエコクラブ事業

6 地域全体との協働による子育て支援の推進

- 地域住民、民間団体の子育て力の育成と協働
- 地域全体で子育てを見守り、支え合う活動の推進

基本方針 4

援助を必要とする子育て家庭への支援

1 児童虐待防止対策の充実

●児童虐待防止ネットワークの構築

【虐待していると思ったこと（就学前児童）】

2003年度 12.7% → 2009年度 減少

【虐待していると思ったこと（小学校児童）】

2003年度 9.3% → 2009年度 減少

●育児支援家庭訪問事業

2 ひとり親家庭等の自立支援の推進

- ひとり親家庭等自立支援事業
- 母子保護の実施
- 母子相談事業
- ひとり親家庭への経済的支援

3 障害児施策の充実

- 障害児の教育
- 障害児保育
- ことばの相談室
- 療育相談・療育支援システム
- 支援費制度の充実
- 重症心身障害児（者）通園事業
- 水中活動モデル講座

基本方針 5

子育て家庭にやさしい 安全・安心な生活環境の整備

1 安全で、安心して子育てができるまちづくりの推進

- ユニバーサルデザインの推進
- 生活安全モデル地域の指定

2 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

- 子どもの安全確保
- 非行防止活動の推進
- 「子ども110番の家」推進事業

3 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

- 社会環境浄化活動の推進

4 子どもの交通安全を確保するための活動の推進

- 交通安全教室
- チャイルドシートの着用の徹底



基本理念

みんなで創る 子育てNo.1 ONLY.1のまち ふくやま

安心して子どもを産み、育て、心豊かに暮らすことができるまち
すべての人が子育てに喜びを感じ、分かち合うまち

基本目標

みんなで創る 新しい生命に出会い、
育てる幸せを実感できるまち

みんなで創る 子どもが希望をもって
生き生きと育つ喜びのあるまち

みんなで創る 心と心で支え合う
やさしさあふれる子育てのまち

基本方針

安心できる
母子保健の推進

子育て家庭に対する
支援の充実

次代を担う世代の
育成

援助を必要とする
子育て家庭への支援

子育て家庭にやさしい安全・
安心な生活環境の整備

基本施策

- 妊娠・出産期の支援
- 乳幼児期から思春期までの保健対策
- 楽しい育児の実現
- 小児医療の充実

- 保育所その他の施設での保育サービスの充実
- 地域の多様なニーズに応えた子育て支援サービスの充実
- 子育て家庭に対する情報提供の充実
- 子育てと仕事の両立支援の推進
- 子育て家庭に対する経済的な支援

- 生きる力を育成する学校の教育環境の整備
- 家庭における教育力の向上
- 地域における教育力の向上
- 次代の親の育成
- 児童生徒の健全育成の推進
- 地域全体との協働による子育て支援の推進

- 児童虐待防止対策の充実
- ひとり親家庭等の自立支援の推進
- 障害児施策の充実

- 安全で、安心して子育てができるまちづくりの推進
- 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進
- 子どもを取り巻く有害環境対策の推進
- 子どもの交通安全を確保するための活動の推進



福山市次世代育成支援対策推進行動計画【概要版】

[前期]2005(平成17)年度～2009(平成21)年度

2005(平成17)年3月発行

発行／福山市

編集／福山市児童部子育て支援課

〒720-8501 福山市東桜町3番5号

TEL. (084) 928-1053 FAX. (084) 922-0846

URL <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp>

E-Mail kosodate@city.fukuyama.hiroshima.jp